人とともに 地域とともに
国立大学法人
島根大学

島根大学総合型選抜

へるん入試®

HEARN
ENTRANCE EXAM

あなたの学びのタネ

【大学の学びで必要な、特定の領域・事象に対する強い好奇心と探究心】を重視します。

SHIMANE UNIVERSITY

「へるん入試」の名称の由来

「へるん」とは、小泉八雲（ラフカディオ・ハーン1850~1904）のことで、ハーンが滞在した松江では、親しみを込めて今でも「へるん」と呼称しています。ハーンは、文学者・新聞記者・民俗学者・英語教師などとして多方面で才能を発揮し、異文化の架け橋となりました。「へるん」の魅力と才能の多様性を、高校生の持つ多様な可能性に重ね合わせました。

「へるん入試」は、高校生の皆さんに、自分らしい学びを主体的につくっていこうとする意欲を持ってほしい、そしてその意欲を島根大学での学びにつなげてほしい、との願いから生まれました。

小泉八雲（パトリック・ラフカディオ・ハーン（へるん） 1850~1904

（小泉八雲記念館 提供）

あなたの学びのタネ

【大学の学びで必要な、特定の領域・事象に対する強い好奇心と探究心】を重視します。

キーワードは「学びのタネ」

高校生の皆さんが持っている好奇心と探究心を**「学びのタネ」**と名付けました。

日々の学習の中で、「面白いな、もっと深く学んでみたいな」と、教科の内容の豊かさに心動かされたことはありませんか。「本当にそうだろうか、もっと違う考えがあるんじゃないか」と、違和感や疑問を感じたことはありませんか。身近に困ったことがあって、「どうすれば解決できるのだろうか」と、課題を解決したいと思ったことはありませんか。

感動、違和感、疑問、課題意識、貢献意識・・・、これらはぜんぶ**「学びのタネ」**です。

教科の授業や総合的な学習（探究）の時間、あるいは部活動の中で感動したこと、あるいは疑問に思ったことをきっかけとして学びを深めようとしたこと、解決したい課題の解決策を考え提言し、周囲の協力を得ながら動き出してみたこと、**「学びのタネ」**から何かをやってみたこと、本気で探究したり、夢中になって取り組んだことが、大学の学びにつながるのです。

「学びのタネ」は、具体的な資格や、すでに達成された成果に限るものではありません。今はまだ、皆さんの心の中にある志向とか興味といった目に見えないもの、ささやかなものなのかもしれません。しかし、**「学びのタネ」**を育てていくことで、自分の能力や活躍できるフィールドはどんどん深く明確になります。やがて、自分に必要な学びを自分でデザインできるようになり、人生を切り拓く力が蓄えられてくるのです。

そんな皆さんの成長をサポートしたいとの願いが「へるん入試」に込められています。あなたの**「学びのタネ」**を島根大学で育ててみませんか。

1 へるん入試が求める学生像

- 大学の学びに必要な基礎的学力を有する人
- 特定の学問・教科に関心を持ち、それに継続的に向きあったことのある人
- 知的好奇心を持ち、それを主体的・積極的な探究により深めた経験のある人
- 他者と協働して何かをなし、それを自らの学びに役立てたことのある人

2 入試種別

へるん入試には、へるん一般型とへるん特定型の二つがあります。

へるん入試
- ▶ へるん一般型
- ▶ へるん特定型 ▶
  1. 地域志向入試
  2. 専門高校入試
  3. グローバル英語入試
  4. 芸術・スポーツ・技能入試

3 試験実施日

令和3年(2021年)11月20日(土)を予定しています。

(一部の学部は11月21日(日)も予定)

4 入試方法

① へるん一般型は、次の三つにより評価します。 合計280点

※大学入学共通テストは課しません。

1「調査書(別紙含む)」及び「クローズアップシート」 配点:80

2「読解・表現力試験」 配点:100

3「面接」及び「志望理由書」 配点:100

※ただし、総合理工学部の物理・マテリアル工学科、物質化学科、知能情報デザイン学科では 1 2 3 に加え「理数基礎テスト」(配点100)を課し、合計380点で評価します。

② へるん特定型は、① に加え、それぞれの入試ごとの「付加評価項目」により評価します。

5 出願書類

① 調査書（別紙含む）
高校の先生に作成していただくものです。

② クローズアップシート
志願者に記述していただくものです。

③ 志望理由書
志願者に記述していただくものです。

※ へるん一般型 で、志願者数が募集人員の概ね３倍を超えた場合、出願書類①・②により第１次選考を行う場合があります。

④ その他 へるん特定型 では、①②③に加え、出願書類を課す場合があります。

6 へるん特定型

「へるん特定型」については、それぞれの入試の特性により、次のような付加評価項目についても評価します。

① 地域志向入試

地域について強い興味・関心を持ち、地域に関して学び、卒業後は島根県・鳥取県あるいは出身の地域に貢献したいと希望する人が対象です。島根県・鳥取県枠と全国枠があります。

学部	付加評価項目	配点
法文学部 総合理工学部 生物資源科学部	出願書類「地域志向レポート」に基づいて、地域志向面接（10分）で地域への興味・関心を評価します	50点

② 専門高校入試

高等学校または中等教育学校の専門教育に関する学科または総合学科で専門教科・科目20単位以上の修得（見込み）の人が対象です。

学部	学部	付加評価項目	配点
法文学部	全学科	調査書の専門教科の評定について評価します	10点
総合理工学部	物質化学科	10分程度の口頭試問を行います	20点
	知能情報デザイン学科	・10分程度の口頭試問を行います ・「情報処理技術者」「情報処理安全確保支援士」の有資格者に加点します	50点
	機械・電気電子工学科	「乙種危険物取扱者」「機械製図検定」「第３種電気主任技術者」「第１種電気工事士」の有資格者に加点します	20点
生物資源科学部	農林生産学科 環境共生科学科	専門教科の評定、及び専門教科に関連する資格・検定を加点対象とします	50点

3 グローバル英語入試

「実用英語検定」((従来型の)英検、英検CBT、英検S-CBT、英検S-Interview」のいずれも可)2級以上取得、または「GTEC」(検定版(Basic、Advanced)、CBTタイプのいずれも可)960点以上である人が対象です。(対象となる民間の英語資格・検定試験は2020年度4月1日以降に受験したものとします)

学部	付加評価項目	配点	
法文学部 総合理工学部 生物資源科学部	出願書類「グローバル英語入試志望理由書」(英語で記述)に基づき、面接(10分)で英語の活用能力を評価します	20点	50点
	民間の英語資格・検定試験を以下のように加点します 英検　準1級以上、またはGTEC　1190点以上　30点 英検　2級、またはGTEC　960点以上　15点 ※加点対象にできるのは「実用英語技能検定」または「GTEC」のいずれか一つです。	30点	

※ へるん特定型 の 地域志向入試 専門高校入試 グローバル英語入試 を第1志望、
へるん一般型 を第2志望として出願した人は、第1志望が合格にならなかった場合、
へるん一般型 の選抜対象になります。

4 芸術・スポーツ・技能入試

「音楽科教育」「美術科教育」「保健体育科教育」「建築デザイン」の四つの分野があります。
各分野で秀でた技能を持ち、本学でさらにその技能を深めたい人が対象です。

学部・学科・専攻	付加評価項目	配点
教育学部 音楽科教育専攻	「実技」として、①専門的な実技力を評価する試験(300点)・②教職に欠かせないピアノの基礎的な演奏能力及びソルフェージュ力を評価する試験(200点)を行います。	500点
教育学部 美術科教育専攻	「実技」として、描写力、構成力、色彩感覚などを試験して実技能力を評価するための水彩画の制作を行い、「活動調書」の評価と総合します。	300点
教育学部 保健体育科教育専攻	「実技」として、保健体育における実技の学習に必要な基礎的運動能力を評価するために、巧緻性、持久力、瞬発力等に関する共通の試験を行い(100点)、「スポーツ活動調書」の評価(300点)と総合します。	400点
総合理工学部 建築デザイン学科	「実技」及び「実技における造形意図に関するレポート」を課します。「実技」では、デザインテーマに沿った立体空間の造形とスケッチを行い、レポートとあわせて評価します。	300点

「へるん一般型」と「へるん特定型」

へるん入試には、二つの型があります。
「へるん一般型」と「へるん特定型」です。

「へるん一般型」について

「へるん一般型」の求める学生像は、「へるん入試が求める学生像」に示したとおりです。「へるん一般型」の評価は、「書類審査」、「読解・表現力試験」、「理数基礎テスト」(総合理工学部の3学科)、志望理由書を用いた「面接」によって行います。

「へるん特定型」について

「へるん特定型」では、「へるん入試が求める学生像」に加えて、学習歴や学びたいこと、得意なことに応じて地域志向入試 専門高校入試 グローバル英語入試 芸術・スポーツ・技能入試の四つを設けています。「へるん特定型」の評価は、「へるん一般型」の評価項目と「付加評価項目」で行います。「付加評価項目」の詳細は、パンフレットに記載していますので、ご覧ください。

地域志向入試には「島根県・鳥取県枠」と「全国枠」があります。受験生は出身高校の所在する都道府県によって、いずれかの枠で受験します。入学後は「地域人材育成コース」に所属し、学部横断的な教育を受けます。

グローバル英語入試合格者は、入学後、よりレベルの高い英語力を身につける 副専攻プログラムを履修します。また希望者は、海外からのゲストに英語で島根大学を案内する「島大アンバサダ」に任命されます。

「へるん特定型」と「へるん一般型」の併願について

「へるん特定型」のうち、地域志向入試 専門高校入試 及び グローバル英語入試 を第1志望とする志願者は併願を希望すれば、「へるん特定型」の合格点に達しなかった場合、「へるん一般型」の選考対象となります。この場合、特定型で評価対象となった「付加評価項目」の得点は、評価対象外となります。

何が問われるのか

へるん入試は「大学入学共通テスト」を利用しません。複数の教科の総合的な達成度によるのではなく、特定の分野や教科への興味・関心を重視します。

1 「へるん一般型」(「へるん特定型」にも共通)

① 「読解・表現力試験」

全学共通問題です。「英語」、「数学」、「国語」などの教科試験ではありません。すべての教科の基本となる読解力・表現力をはかるものです。高校の教科書を読んで理解する力があるか、読み取った内容を理解し、それを記述する力があるかを問うものです。「表現力」といっても、小論文のような文章を読んだうえで自分の意見を長文で記述する形式ではありません。

ホームページに過去問題と出題意図・解答例を掲載していますので、ぜひご覧ください。

CHECK

2「理数基礎テスト」

総合理工学部の3学科で実施します。学科によって試験内容が異なります。いずれも、関連の教科に関する基本的な内容です。

ホームページに過去問題を掲載していますので、ご覧ください。

CHECK

3 出願書類

調査書（別紙含む）

「調査書」に加え、教員が作成する「調査書別紙」を添付していただきます。「調査書」および「調査書別紙」により、「学習成績の状況」、「部活動」・「生徒会活動」・「学校行事」、「探究的な学習の時間」や探究型学習を評価の対象とします。

「調査書別紙」は、調査書に基づき、必要事項を記入して作成するものです。必要事項には、高校で取り組まれている探究的な学習（探究的な学習の時間、各教科の学習、地域探究活動など）の取り組みに関する記入欄を設けています。記載要領に従って記入してください。

クローズアップシート

高校段階の活動の中で最も力を入れて取り組んだものを一つだけ挙げて、その活動にどう取り組んだのかについて、振り返って記述してください。「志望理由書」に記載する「学びのタネ」に関係があることでも、ないことでもかまいません。800字程度にまとめてください。

志望理由書

「学びのタネ」と「なぜ大学で学びたいのか、何を学びたいのか」を記述します。「学びのタネ」は、40字以内で記述します。簡潔な記述でも構いません。記載例をホームページに掲載していますので、ご覧ください。

4 面接

個人面接を実施します。「志望理由書」の内容をもとに、各学科や専攻の教員が専門的な知見に基づいて問いかけます。

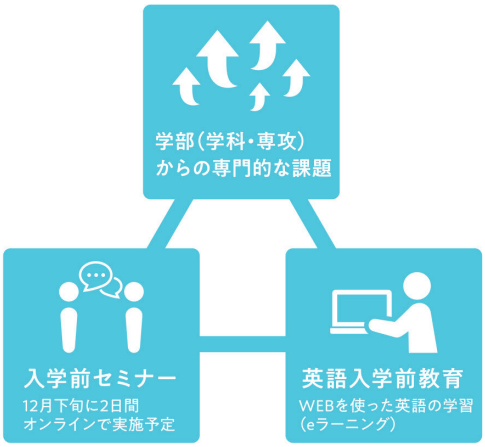
2「へるん特定型」

「へるん特定型」では、「へるん一般型」の 1 ～ 4 に加えて、「付加評価項目」を設けます。

「専門高校入試」、「芸術・スポーツ・技能入試」は、学部・学科・専攻ごとに、「付加評価項目」が異なります。詳細は「募集要項」でご確認ください。

7 入学前教育（ぷれ大学）

「ぷれ大学」は「へるん入試」で合格した皆さんの入学前教育のシステムです。入学までに次の三つに取り組み、入学に備えます。



・**へるん入試**は、出願から入学後まで一連の教育サポートを行う、「育成型入試」です。「ぷれ大学」は下の図の真ん中の部分に相当します。

出願前教育　「へるんスクエア」で提供している入試情報・大学情報です。

▼

入学前教育　**ぷれ大学**のことです。
R2各学部の課題一覧はコチラ

▼

入学後教育　HP「へるんスクエア」「入学後の教育」をご覧ください。

8 入学後の教育

・**へるん入試**で合格した皆さんは、4月からそれぞれの学部・学科・専攻で専門の勉強を始めます。これについては、入学時の学部のガイダンスなどで、詳しく聞くことができます。
皆さんの学習をサポートするために大学は二つの「新システム」を2021年度から立ち上げます。

1 フレッシュゼミナール

「学びのタネ」をより伸ばしたり、新たな方向に展開させるために所属する学科・専攻の教員が、1回生のために専門の学問の話をする制度です。

2 スタートアップ・イングリッシュ

大学の必修科目「英語」が不安である。「英語」そのものがあまり得意でない。そんな学生のための英語クラスです。

・**へるん入試**合格者のうち、**へるん特定型**の地域志向入試で合格した皆さんは、専門教育を受けるとともに「地域人材育成コース」で学部横断的に学びます。グローバル英語入試で合格した皆さんは、「英語高度化プログラム」などの特色ある教育プログラムで学びます。

※ここに記載している内容については予定であり、今後変更する場合があります。
出願にあたっては、必ず「募集要項」で確認してください。

へるんスクエア

へるん入試については、
ホームページ「へるんスクエア」をご覧ください。
https://www.shimane-u.ac.jp/nyushi/hearn_square/

問い合わせ先
島根大学 教育・学生支援部 入試企画課　TEL:(0852)32-6073　FAX:(0852)32-9726
〒690-8504 島根県松江市西川津町1060　E-mail:hearn@office.shimane-u.ac.jp

2021.3